

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年10月01日

計画の名称	横須賀市公共下水道事業（防災・安全）												
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	横須賀市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 止まらない下水道のための施設の最適化 下水道資源の活用 公共用水域の水質向上 地球温暖化対策の推進 浸水対策の推進 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	15,871	A	15,865	B	0	C	6	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.03	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	下水本管の改築・更新達成率を0.0%（H26）から100%（H30）に増加させる。			
	下水本管の改築・更新達成率 改築・更新実施延長/（整備計画上での）改築・更新実施計画延長×100	0%	52%	100%
2	重要な幹線管渠等の耐震化率を2.0%（H26）から8.8%（H30）に増加させる。			
	重要な幹線管渠等の耐震化率 耐震化実施延長/（総合地震対策計画上での）耐震化実施計画延長×100	2%	6%	9%
3	ポンプ場・処理場の耐震化率を36.4%（H26）から90.9%（H30）に増加させる。			
	ポンプ場・処理場の耐震化率 最低限の耐震化済処理場・ポンプ場数/全処理場・ポンプ場数×100	36%	59%	91%
4	機械・電気設備の改築更新進捗率を0.0%（H26）から100%（H30）に増加させる。			
	機械・電気設備の改築更新進捗率 改築・更新実施数/（整備計画上での）改築・更新実施計画数×100	0%	63%	100%
5	雨水管渠の整備率を0.0%（H26）から100%（H30）に増加させる。			
	雨水管渠の整備率 整備実施延長/（整備計画上での）整備実施計画延長×100	0%	48%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	---------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	改築	全処理区管渠耐震(A-1-1)	管渠耐震、総合地震対策計画 変更	横須賀市	■	■	■	■	■	1,318		策定済
	A07-002	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠（ 合流）	新設	合流式下水道緊急改善事 業事後評価（西処理区を 除く）(A-1-2)	事後評価	横須賀市	■	■	■			12		策定済
	A07-003	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	改築	下町処理区管渠長寿命化(A-2-1)	長寿命化策定、カメラ調査・ 潜行目視調査・空洞化調査・ 劣化状況調査	横須賀市	■	■	■	■	■	218		策定済
A07-004	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	改築	下町処理区管渠改築(A-2- 2)	更生（本管・取付管）・布設 替(本管)・マンホール蓋取 替	横須賀市	■	■	■	■	■	231		策定済	
A07-005	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠（ 雨水）	新設	久里浜第2地区他雨水管 渠整備(A-2-3)	◎250～□1,500×1,500 L=3 00m	横須賀市	■	■	■	■		143		—	
A07-006	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	ポンプ 場	改築	下町処理区ポンプ場地震 対策(A-2-4)	浦賀ポンプ場他5Pの対策	横須賀市	■	■	■	■	■	256		策定済	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	ポンプ場	改築	下町処理区ポンプ場改築更新(A-2-5)	根岸ポンプ場他12Pの改築	横須賀市	■	■	■	■	■	3,156		策定済
	A07-008	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	ポンプ場	新設	下町処理区ポンプ場施設新設(A-2-6)	根岸ポンプ場ホッパ棟の新設	横須賀市	■	■				60		—
	A07-009	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	下町浄化センター地震対策(A-2-7)	水処理施設の対策	横須賀市	■	■	■			14		策定済
	A07-010	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	下町浄化センター改築更新(A-2-8)	水処理及び汚泥処理の改築	横須賀市	■	■	■	■	■	2,849		策定済
	A07-011	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	下町浄化センター汚泥減量化(A-2-9)	焼却炉の改築	横須賀市	■	■	■	■	■	629		策定済
	A07-012	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠(雨水)	新設	追浜排水区他2排水区雨水管渠整備(A-3-1)	◎800～4,250 L=1,880m	横須賀市	■	■	■	■		872		—

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-013	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	改築	追浜処理区管渠長寿命化(A-3-2)	長寿命化策定・カメラ調査・潜行目視調査・空洞化調査・劣化状況調査	横須賀市	■	■	■	■	■	20		策定済	
	A07-014	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	改築	追浜処理区管渠改築(A-3-3)	更生（本管・取付管）・布設替（本管）・マンホール蓋取替	横須賀市		■	■	■	■	441		策定済	
	A07-015	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	ポンプ場	改築	追浜処理区ポンプ場地震対策(A-3-4)	追浜ポンプ場の対策	横須賀市	■	■	■	■		110		策定済	
	A07-016	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	ポンプ場	改築	追浜処理区ポンプ場改築更新(A-3-5)	追浜ポンプ場他1Pの改築	横須賀市	■	■	■	■	■	328		策定済	
	A07-017	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	追浜浄化センター地震対策(A-3-6)	水処理及び汚泥処理の対策	横須賀市			■	■	■	165		策定済	
	A07-018	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	追浜浄化センター改築更新(A-3-7)	水処理及び汚泥処理の改築	横須賀市	■	■	■	■	■	2,403		策定済	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-019	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	改築	上町処理区管渠長寿命化(A-4-1)	長寿命化策定・カメラ調査・潜行目視調査・空洞化調査・劣化状況調査	横須賀市		■	■	■		17		策定済	
	A07-020	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	改築	上町処理区管渠改築(A-4-2)	更生（本管・取付管）・布設替（本管）・マンホール蓋取替	横須賀市	■	■	■	■	■		131		策定済
	A07-021	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠（雨水）	新設	上町地区他雨水管渠整備(A-4-3)	◎800～1200 L=60m	横須賀市		■	■	■			145		—
	A07-022	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	上町浄化センター地震対策(A-4-4)	水処理施設の対策	横須賀市	■	■	■	■	■		7		策定済
A07-023	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	上町浄化センター改築更新(A-4-5)	水処理及び汚泥処理の改築	横須賀市	■	■	■	■			150		策定済	
A07-024	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠（雨水）	新設	野比地区他雨水管渠整備(A-5-1)	◎250～700 L=500m	横須賀市		■	■	■			145		—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H26	H27	H28	H29	H30					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-025	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	ポンプ場	改築	西処理区ポンプ場地震対策(A-5-2)	津久井ポンプ場他1Pの対策	横須賀市	■	■	■	■	■	235		策定済		
	A07-026	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	ポンプ場	改築	西処理区ポンプ場改築更新(A-5-3)	津久井ポンプ場他2Pの改築	横須賀市	■	■	■	■	■	582		策定済		
	A07-027	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	西浄化センター地震対策(A-5-4)	水処理施設の対策	横須賀市	■	■	■	■		231		策定済		
	A07-028	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	改築	西浄化センター改築更新(A-5-5)	水処理及び汚泥処理の改築	横須賀市	■	■	■	■	■	992		策定済		
	A07-029	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	—	改築	西処理区管渠改築(A-5-6)	更生（取付管）・マンホール蓋取替	横須賀市					■		5		策定済	
													小計						15,865		
												合計							15,865		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	-	-	災害用資機材備蓄事業(C-5-1)	水中ポンプ、発動発電機等	横須賀市	■	■	■	■		6		策定済
		施設の耐震化とともに、災害用資機材の備蓄を行うことにより、揚排水機能の確保を図る。																	
											小計						6		
											合計						6		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本評価の実施に当たっては、評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、学識経験者の意見を求めて評価を行いました。	令和2年8月
	公表の方法 ホームページによる公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・下水本管の改築事業により、道路陥没件数が減少傾向となり、下水道使用停止日数は0日であり、「止まらない下水道のための施設の最適化」及び「公共用水域の水質向上」が図られました。 ・重要な幹線管渠等の耐震化事業により、地震による被害はなく「止まらない下水道のための施設の最適化」が向上しました。 ・ポンプ場・処理場の耐震化事業により、地震による被害はなく「止まらない下水道のための施設の最適化」が向上しました。 ・ポンプ場・処理場設備の改築事業により、健全度が想定以上に悪かった設備を優先的に改築し、下水道使用停止日数は0日であり、「止まらない下水道のための施設の最適化」及び「公共用水域の水質向上」が図られました。また、最新設備に更新することにより省エネルギー化が図られ、「地球温暖化対策の推進」に貢献しました。 ・雨水管渠整備事業により、雨水枝線整備を実施し、「浸水対策の推進」が図られました。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

・管路施設及びポンプ場・処理場の改築事業は、「止まらない下水道のための施設の最適化」を継続するため、今後も引き続き、「横須賀市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、効率的かつ効果的に実施してまいります。

・管路施設及びポンプ場・処理場の耐震化事業は、災害時にも「止まらない下水道のための施設の最適化」を目指し、今後も引き続き、「横須賀市下水道総合地震対策計画」に基づき実施してまいります。

・雨水管渠整備事業は、安心して暮らせる街づくりに資するため、今後も引き続き、ハード対策及びソフト対策により、効率的な浸水対策を進め、浸水被害の軽減化を図ってまいります。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水本管の改築・更新達成率を0.0%（H26）から100%（H30）に増加させる。		
	最終目標値	100%	事業費の減により、事業量を縮小しました。また、事業全体の優先順位を選定し、ポンプ場・処理場設備の改築事業を優先して実施したため目標値を若干下回りました。
	最終実績値	95%	
2	重要な幹線管渠等の耐震化率を2.0%（H26）から8.8%（H30）に増加させる。		
	最終目標値	9%	事業費の減により、事業量を縮小しました。また、事業全体の優先順位を選定し、ポンプ場・処理場設備の改築事業を優先して実施したため目標値を下回りました。
	最終実績値	6%	
3	ポンプ場・処理場の耐震化率を36.4%（H26）から90.9%（H30）に増加させる。		
	最終目標値	91%	事業費の減により、事業量を縮小しました。また、事業全体の優先順位を選定し、ポンプ場・処理場設備の改築事業を優先して実施したため目標値を下回りました。
	最終実績値	68%	
4	機械・電気設備の改築更新進捗率を0.0%（H26）から100%（H30）に増加させる。		
	最終目標値	100%	ポンプ場・処理場の機械・電気設備の健全度が想定より悪く、本事業を優先して実施したため目標値を上回りました。
	最終実績値	141%	
5	雨水管渠の整備率を0.0%（H26）から100%（H30）に増加させる。		
	最終目標値	100%	市が施工する道路拡幅事業と同時施工で雨水管整備を実施する計画であったが、関連する道路拡幅事業の遅れに伴い、雨水管整備も整備時期を合わせるために整備計画期間外に実施することになったため目標値を下回りました。
	最終実績値	68%	